

## 【佐賀県】 唐津・玄海地域の大規模氾濫に関する減災対策協議会

県では、甚大な被害が発生した平成27年9月の関東・東北豪雨による水害を受け、地域全体で水害リスクに対する知識や心構えを共有する水防災意識社会を再構築するため、平成29年2月15日に、唐津・玄海地域において国、県、市町からなる「県管理河川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催し、水防災意識社会 再構築ビジョンに基づき、概ね5年間で達成すべき減災に関する目標について、「唐津・玄海地域の減災に係る取組方針」を定めました。

### ■唐津・玄海地域の大規模氾濫に関する減災対策協議会

■日時 平成29年2月15日（水）11：00～12：00

■会場 玄海町役場 3F会議室

### ■出席者

唐津市総務部副部長、玄海町長、佐賀地方気象台次長  
佐賀県（消防防災課、河川砂防課、唐津土木事務所）  
オブザーバー（国土交通省九州地方整備局：  
武雄河川事務所、河川部地域河川課）



### ■議事

- 1) 協議会規約（案）について
  - 2) 唐津・玄海地域の減災に関する取組方針（案）について
- 今後のスケジュール
- 1) 平成29年度 減災対策協議会（4～5月）

### 参加自治体の主な意見



唐津市副部長



玄海町長

### ■唐津市

- ・昨年6月出水の際、避難勧告発令を躊躇していたが、武雄河川事務所長から市長へのホットラインを受け、避難勧告を発令した、発令の後押しになった。
- ・避難準備情報等は、市のエリアメール、ケーブルテレビ、地元FM局、消防団の広報、自主防災会などを通じて、複線化発信。

### ■玄海町

- ・有浦川（県河川）の水位、雨量などから、避難勧告の発令基準を定めているが、これまで避難勧告を発令したことがない。
- ・各戸に防災無線を完備、防災マップを配布し、防災意識の高揚に努めている。